

第15回全国実業団バレーボール選抜男女



全国実業団バレーボール

好プレーに拍手や声援

日本のトッププレーヤーが競い合う「全国実業団バレーボール・リーグ鷹巣大会」が、1月15日鷹巣体育館で行われました。

館内を埋めつくした1200人の観衆は、トス、スパイク、レシーブと高度なラリーの応酬に陶酔。好プレーに拍手や声援がとびかい館内には熱気が漂っていました。試合の結果は、男子が日本電気3-1日本電気ホームエレクトロニクス。女子は日立茂原3-0関西日本電気。

人口と世帯数

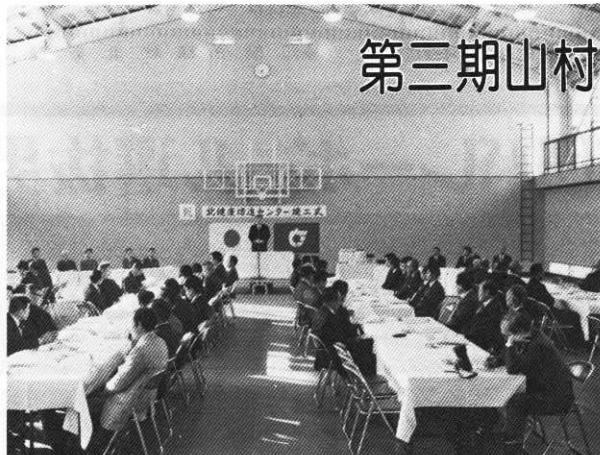
(住民基本台帳による)

12月31日現在	(前月比)
総人口 25,259人	(1人増)
(出生 21人	転入 39人)
(死亡 19人	転出 40人)
男 12,307人	(6人減)
女 12,952人	(7人増)
世帯数 7,308世帯	(9世帯増)

北健康増進センターが完成

地域農林業の発展に期待

第三期山村振興農林漁業対策事業で



町では、第三期山村振興農林漁業対策事業で建設中の北健康増進センターが完成。健康や体力づくりに役立つことになり、地域農林業の発展に貢献されるものと期待されています。

農村の健康づくりとコミュニティづくりに役立てようと、建設が進められていた北健康増進センターが、このほど完成しました。

同センターは、北幼稚園の向かい側で、千九百四十一・九平方メートルの敷地に、鉄骨平屋建て六百六十九・二平方メートルの広さで、主な内訳は、トレーニング室が五百六十四・二平方メートル、二部屋通して会議室にも利用できる男女別の更衣室が三十平方メートル、器具

室が十五平方メートル、事務室が七・五六平方メートル、便所が十四・九二平方メートルとなっています。

経費の内訳は、補助事業工事関係で本体工事費が八千三百九十四万五千円。実施設計費三百六十六万円、駐車場等の附帯工事費が二百四十六万円、内部備品百万円。補助対象外工事では、側溝伏設工事が百六十六万七千円、総額九千二百七十三万二千円となっています。

財源の内訳は、第三期山村振興農林漁業対策事業による国庫補助金が四千五百五十三万二千円、町費が四千七百二十万円です。

トレーニング室にはバスケットボールのリングが一面分固定されているほか、バレーボール一面、バドミントン二面、卓球二面、椅子、机が備えつけられています。

町では、完成を待って一月十二日に竣工式を行いました。出川町長は、「地域の健康増進と北幼稚園の体力づくりに役立つことはもちろんですが、全町的な活用を望みます」とあいさつ。県や町、工事関係者、地域の関係者が多数出席して完成を喜びました。

十二月二十六日の臨時町議会

鷹中第二体育館の建設を議決

鷹巣中学校では、現在の体育館が狭く、クラブ活動に支障をきたすことから、増設が望まれていましたが、町ではこのため十二月二十六日に臨時町議会を開催して、第二体育館の建設工事請負契約の締結を議決しました。

同体育館は、既在体育館の前に建てられ、鉄骨平屋建て六百十八・三二平方メートルの面積となります。

内訳は、バドミントン二面、バレーボール一面、軽スポー

ツのできる体育館が四百八十三・三平方メートル、器具庫が四十三・二平方メートル、ほかは水のみ場と渡り廊下となっています。

請負額は七千二百万円、請負者は鷹巣土建工業株式会社、工期は二カ年事業で六月十五日までです。

第二体育館の完成によって、クラブ活動は円滑に行われるとともに、インターハイの練習会場にも活用されることとなります。

標準小作料が改訂されました

町農業委員会では、小作協議会の答申にもとづいて、一月六日委員会を開催し、標準小作料の改訂をしました。

標準小作料は、三年ごとに見直しすることになっておりますので、今回の改訂額は昭和六十一年度まで適用されることとなります。

なお、貸借については、これらを参考に、小作料の額を決めてください。

▼A区 十アール当り五百六

十*以上で四万千円(改訂前四万五百円)

▼B区 五百六十〜五百三十*までが三万六千円(三万五千八百円)

▼C区 五百三十〜四百八十*までが二万六千円(据置き)

▼D区 四百八十*以下は一万七千円(据置き)

※くわしくは農業委員会事務局(☎②一一一一内線二七〇)に、おたずねください。

歳末たすけあいの収支報告

心あたたまる善意

二百四十七万千円余り

町社会福祉協議会では、寝たきり老人や母子父子家庭など、恵まれない人たちに温かい手を差し延べようと、昨年の暮れに「歳末たすけあい募金」を実施したところ、町民のみなさんから、心あたたまるたくさんの方の善意が寄せられ、募金総額は昨年より四千四百五十八円多い二百四十七万四千五百六十六円となりました。

みなさんからの善意を、有効に生かすため、配分委員会を設けて協議した結果、次のとおり決定し、それぞれ年末までに該当者にお届けしております。収支の内容について次のとおり報告します。

- 【募金額】▽鷹巣八十五万九千二百三十二円(一、二八二一世帯)▽七日市十八万二千二百五円(四五六世帯)▽沢口二十六万六千三百六十四円(七一四世帯)▽栄十七万五千七百六十八円(四八九世帯)▽綴子四十八万二千六百六十六円(一、三一五世帯)▽坊沢十七万六千三百四十円(四六九世帯)▽七座八万六千八百八十四円(二八五世帯)▽団体・個人
- ▽中央小学校、南小学校、東小学校、鷹巣小学校、西小学校、ライオンズクラブ、イシヤマ鷹巣店、町老連鷹巣支部、綴子上町子供会、商工会青年部、役場職員、広域市町村圏組合職員、佐々木芳蔵、佐藤公正、加賀松五郎、佐藤義徳、堀内由蔵の各氏から二十五万百一十一円
- 【配分額】▽低所得者世帯見舞金四十六万八千円(六千円の七六八人)▽在宅寝たきり老人見舞金二十二万八千円(三千円の七八八人)▽在宅重度心身障害者見舞金十九万八千円(三千円の六六八人)▽準要保護児童お年玉二十五万四千円(小学生は二千人の五二人、中学生は三千円の五〇人)▽母子父子世帯児童お年玉二十九万八千円(小学生は二千円の六八八人、中学生は三千円の五四八人)▽施設入所者見舞金四十八万三千円(三千円の一六一人)▽長期入院患者見舞金十八万六千円(三千円の六二人)
- ▽町内施設見舞金二十万円(青山荘、陽清学園、吉野学園、吉野更生園にそれぞれ五万円)▽救済協会見舞金七千円▽保護司会三万九千円▽事務諸費十万九千九百一十一円
- ※残金千二百六十五円は社会福祉協議会会計へ繰り入れられます。

町議会議員の投票日は3月28日

ことしは町議会議員の改選期です。今回の選挙は新しい公職

選挙法によって行われますので、告示日が三月二十五日(金)、

投票日が三月二十八日(水)と決定しました。

■1日(日)都合により出席できなかったが、ことしで三回目の元旦馬拉ソンは、天気にも恵まれ、三百人余りが参加して、町内を家族ぐるみで走破したとのこと。新春にふさわしい行事として益々の盛会を祈る。

午後からは、栄地区(太田児童館)と、綴子地区(基幹集落センター)の新春交流会に出席。それぞれの会場とも百人近い参加者で新春を祝い合った。

■3日(火)中央公民館で出稼



町長日誌

出川 禮一

1月1日～15日

われ、約二百五十人の参加者は、新しい年に臨み活性化を期待し、話が大きいにはずむ盛り上がりであった。

■10日(火)秋田さきがけ政経懇話会で、政治評論家・林卓男氏が「ことしの内外情勢について」と題して一時間半の講演。特に、日本は、難しい国際問題を解決する重要な位置にあると力説。

■12日(木)昨夏以来、工事中の北健康増進センターが竣工した。本町のスポーツ振興と体力づくりにまた一つ施設が増えた。

■14日(土)町芸術文化協会の十五周年の式典及び祝賀会が町内のホテルで開催された。四〇加盟団体の地道な活動に敬意を表するとともに、更に躍進することを祈念する。

■15日(成人の日)全国実業団バレーボール・リーグ鷹巣大会が体育館で開催された。連日の寒気をフツ飛ばす熱戦の展開に観衆をのむ。スポーツの良さは、厳格なルールのもと同じ条件で競い合うことである。いわゆるフェアプレーそのものである。

■4日(水)交通指導隊の査閲消防出初式、仕事初めにつき年頭の訓示を述べ、昭和五九年のスタートをきる。

■5日(木)葛黒林業センターで開催された竜森地区新春懇談会に出席。

■7日(土)商工婦人部主催の新春交流会が中央公民館で行

自立農家の育成と産地化をめざし

町で食料供給基地推進大会を開催

自立農家の育成と農畜産物の産地化をめざして、町食料供給基地推進大会を、一月十九日午前九時半から役場三階大会議室で開催しました。

大会には、やる気ある農業を求めて、町内の中核農家百四十人余りが出席。出川町長は「厳しい農業情勢を克服するために、農業全般の知識を吸収して、今後の農業経営に役立ててほしい」と、開会のあいさつを述べました。

続いて、町内優良農業経営者事例発表が行われ、稲作、畑作、畜産、家政、特用林産の五部門で十人が発表しました。

その後、今後の農業振興対策、農地の流動化、五八年産水稲作柄について説明。水田利用再編第三期対策について質疑が行われ三時過ぎ閉会しました。

意欲的な発表内容は、大会の参加者のみならず、全町の農業経営者に参考となると思いますが、毎号一人ずつ広報で紹介していきます。

稲作部門

作業分担制で一等米一〇〇%を目指す

摩当・小坂 吉三(41)

▼経営概況Ⅱ水田八・五畝(借地耕作三畝、転作田一・三一畝を含めて)、デントコーン〇・七畝、牧草〇・六一畝、畑〇・二六畝、繁殖和牛四頭、アサツキ栽培ハウス二棟(六〇坪)一月下旬出荷予定、山林九畝、桐栽培は五人の共同で三・五畝。

▼家族構成Ⅱ父(57)、母(54)妻(36)、祖父(83)、祖母(74)長男(15)、長女(14)、▼経営のあらまし、特徴Ⅱ現在の労働力は、父、母、妻と私の四人で稲作経営を行っているが、父と母は春作業の播種と育苗運搬、特に秋作業の稲摺、調整は父に手伝いをしていただきながら家族の作業分担制で行っています。

取引量は現在、平均で十町当たり九・五俵と若干少ないが、春作業の遅れから一年間の栽培管理がなかなか思うように行かなく、収量減の要因となったと思われます。

▼米出荷数量と等級比率Ⅱササニシキ一六俵(①一六)、トヨニシキ二〇二俵(①一三九、②六三)、トヨニシキ九六俵(①九六)、奥羽三〇五号三八一俵(①三八二)合計六九五俵(①六三三：九一% ②六三三：九%)

※○内の数字は等級です。▼収支状況Ⅱ▽収入は米販売代金千二百六〇万四千円。▽支出は肥料代六十六万七千円、農機具代四十万七千円、農機具代七十万円、借地代百七十九万三千円、その他の諸経費百七十七万四千円、計五百二十六万七千円、▽差し引き七百三十三万七千円の利益。

▼反省と今後の方途Ⅱ一昨年、乗用田植機(六条)を導入しましたが、十町当たりの株数が少ないため、目標の十倍に届かない、ことは育苗ハウス二棟をふやして密植栽培にもって行きたい。


播種も昨年までは、手播きで行っていましたが、どうしても一週間から十日位かかり、田植後の作業日程に大きく影響するので、ことしは自動播種機の導入を図り、農作業の省力化に努め、目標平均十町当たり、十俵以上の収量量に持つて行きたい。品種については、面積が大きいので一品種に絞れないのが悩みで、名柄品種導入に持つていくのが、今後の私の課題と思っております。



アサツキの手入れをする小坂さん夫妻

忘れていませんか 保育園の入園申込みを

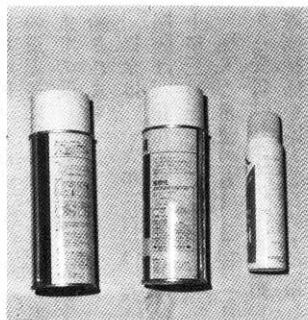
町では昭和59年度、保育園の入園申し込み期限を2月15日まで延期して受け付けております。まだお申し込みしていない方は、昨年12月1日号の町広報をご覧のうえ期日までお申し込みください。

町の歴史資料として
 広報
たかのす
 を
 500円で製本してみませんか
 希望者は2月29日まで広報係へお届けください。

男鹿市で作業中に死亡事故発生

スプレーやガスボンベなどは

クギで穴あけて不燃ゴミへ



のが混入されており、冷や汗をかきくることがよくある」ということでした。

このような発火性のゴミを出すときは、クギで必ず穴をあけてガスぬきをしてください。そして、他のゴミと混入しないよう、一つの袋に入れ、「ボンベ」「スプレー」などと朱書きしてください。

一月十二日に男鹿市清掃センターで、不燃物ゴミをつぶす破砕機で作業中、突然ガス爆発を起し、一人が死亡、一人が意識不明の重体という痛ましい事故となったことは、みなさんの記憶にも新しいことでしょう。

当町でも、過去にゴミ焼却場でスプレーが爆発し、職員がヤケドをしたことがあります。

いずれもゴミを出す側の不注意によるもので、総べての町民の理解と協力を得なければ、同じような事故が発生しないとも限りません。

ゴミの集取作業にあたっては現場の職員の話によると「ゴミの中に缶や、携帯用ガスボンベ、スプレーなど、危険なもの

が含まれている製品を無造作に捨てているケースが多いようです。

水銀を含んでいる製品の主なものは、乾電池、蛍光灯、温度計、時計、カメラ、テープレコーダーなどです。

これらを焼却場で処理すると、河川の汚染はもちろんですが、排煙とともに空気中にも飛散し大気汚染にもなり、健康な体がむしばまれるという結果になります。

これらのゴミは、不燃ゴミです。ひとまとめていしてお出しください。

奇型児発生ダイオキシンは、塩化ビニールの媒煙が原因といわれている

また、刃物やガラス類も作業を行う上で危険ですから同じように扱ってください。

乾電池や温度計などは水銀を含んでいます。まとめて不燃ゴミへ

いま、新聞などで、乾電池、温度計などの水銀、塩化ビニール製品から発生すると思われるダイオキシンの有毒性が問題となつています。

水銀の恐ろしさは、水俣病やイタイイタイ病などで知られていますが、ゴミの中には、水銀が

ダイオキシンについては、あまり知られていませんが、汚染例としては、戦争で枯葉剤として大量に散布し、散布地域で奇型児多発という報告があります。

塩化ビニール製品は、農業用ビニール、水道用パイプ、タキロン、電線の被覆材、食品用パック、清涼飲料などの用品、カーバン、靴、ソファシート合成皮革発泡製品などが主です。

これらについても、不燃ゴミとして処理してください。

七〇センチを超えたら屋根の雪おろしを

ことしも、いよいよ本格的な降雪期となりましたが、県内ではすでに積雪量が、平年を上廻る地域もあり、積雪による被害発生の恐れがあります。

このため、学校や病院、公民館、旅館、大規模小売店舗など、多人数が利用する特殊建築物の建築主、所有者および管理者は「雪おろし表示板」の設置が義務づけられておりますので、次のことを励行し、雪おろしを早め実施して、災害の発生を未然に防止し、生命や財産の安全の確保を図ってください。

▼構造計算を必要とする建築物(木造の建築物で三階以上、または延べ面積五百平方メートルを超えるもの、ならびに木造以外の建築物で二階以上、または延べ二百平方メートルを超えるもの)は、新築、改築時に、「雪おろし表示板」を取り付けなければなりません。

▼既存の建築物(学校、病院、公民館、旅館、セーター、大規模小売店舗等)多数の人が利用する

る特殊建築物)についても、建築主、所有者および管理者は、積雪荷重を把握し、「雪おろし表示板」を取り付けなければなりません。

▼警戒積雪量は設計積雪量の七〇%の数値とします。

▼構造計算を必要としない一般住家、非住家については、積雪が七〇センチを超えないよう雪おろしを実施してください。

また老朽化した建築物の雪おろしは特に注意してください。

▼屋根の雪が、風や日照の関係で、場所により積雪量が不均等になった場合は、特に危険ですので、屋根面全体にわたって荷重の均一となるよう除雪してください。

▼屋根の雪おろしの場合、隣接の建築物や、道路など日常生活利用する所は避けてください。

雪おろし表示板

設計積雪量	cm
警戒積雪量	cm
設計者	
管理責任者	
完成年月日	

注意

- この建築物の屋根上積雪が警戒積雪量を超えたときは、雪おろしをしてください。
- 雪おろしができない場合設計積雪量を超えたときは危険ですから使用停止等必要な措置をしてください。

昭和五九年度において、町で実施する建設工事の入札参加資

**建設工事入札資格
審査申請書を受付**

現在加入している方も、共済期間が三月三十一日で終わります。加入ご希望の方は、二月一日から受付いたしますので、役場町民課福祉係か協力委員の方に申し込みください。

掛金は、一人年三百円。共済期間は、五九年四月一日から六十年三月三十一日まで。

交通災害共済



この交通災害共済に含まれる奨学援護金制度では、お父さんやお母さんのいづれかが交通事故によって死亡したり、または重度の障害に該当したとき、その遺児等に幼稚園から高校卒業までの間、一人月額四千円が支給されます。

＝申告相談日程表＝

月日	申告会場	申告相談時間	
		午前9時～正午	午後1時～午後4時
2.1 水	役場大会議室	大町、住吉町	元町
2 木	//	米代町、東横町	松葉町
3 金	//	材木町、宮前町	花園町
4 土	小田会館	松原、子子ヶ沢、小田	
6 月	役場大会議室	舟見町、新舟見町	伊勢町
7 火	//	旭町、幸町、内幸町	旧太平町、旧福住町 (住居表示外地区) あけぼの町
8 水	//	小ヶ田、湯車	川口
9 木		税務署譲渡のお訪ね(税務署からの通知書)	
	南鷹巣会館	南鷹巣30～33区西陣場岱	舟場、高森岱、高野尻
10 金	栄農協	掛泥	高野尻、高野尻団地
13 月	//	摩当	李岱、下大沢、岩坂
14 火	//	太田	田沢
15 水	坊沢公民館	深閑、黒沢	相善町

この調査は、毎年二月一日現在での本県農業の実態について調査し、県および市町村における農業行政諸施策の基礎資料を

**秋田県農業基本
調査にご協力を**

▽内容〓講義、実習、実技となっており。

得ることを目的としています。特に農家数、農家人口など、農業の基本的事項について把握するものですので、みなさんのご協力をお願いします。

**スポーツ指導者の
研修講座**

県教育委員会では、職場スポーツ指導者(担当者)の研修講座を開催します。

▽期日〓二月十七日(金)

▽会場〓秋田県立スポーツ会館

▽参加対象〓職場スポーツ活動指導者(担当者)の方、先着約五十人。

**▶年金の繰り上げ請求は慎重に◀
5年の違いで
金額は約半分になる**



国民年金の老齢年金・通算老齢年金がもらえるのは65歳からですが、希望すれば60歳からでも受給できます。

受給開始年齢と年金額の割合

ただし、年金の額は、表のように受給を繰り上げるほど少なくなります。この割合は終生、変わりません。しかも、いちど65歳前に年金

受給開始年齢	65歳で受けるときの年金額に対する割合
60歳	58%
61歳	65%
62歳	72%
63歳	80%
64歳	89%
65歳	100%

を受けてしまうと、65歳になっても本来の年金額に引き上げられることはありません。

年金の繰り上げ請求は慎重に決めてください。

例えば、75歳までに受け取る合計額は、60歳からもらう場合と、65歳からもらう場合とでは斜線の分だけ差がでます。





昨年からの、各種団体の協力での始めた「花いっぱい運動」が、ことしはいよいよ本番を迎えます。八月一日から五日間、当町を会場に全国高校総体（インターハイ）女子バレーボール競技が開催され、全国から選手、役員千人以上の来町が予想されます。町では、選手たちが気持ちよく試合ができるように、また楽しい思い出になるようにといふねらいから、環境整備の一環として、「花いっぱい運動」を、実施することになっています。

- ◆ 一月下旬～二月下旬 各地区を巡回して栽培技術講習会を開催いたします。
- ◆ 二月 4日 糠沢部落会館 6日 田中総合センター 7日 太田児童館 10日 沢口林業センター 13日 七日市集落基幹センター 18日 栄生活改善センター 20日 中央公民館
- ◆ 二月下旬 種子栽培を、農林高校と一般の希望者に委託いたします。希望者は中央公民館へ連絡してください。
- ◆ 三月～四月 生育状況巡回指導
- ◆ 四月 花だん、フラワーボックスの管理講習会を開催
- ◆ 五月上旬 苗の配布、定植を行います。
- ◆ 六月 育成状況巡回指導と審査

巡回技術講習会に参加しましょう

◆ 七月下旬 開花状況巡回指導と審査 七月二十八日頃には、全国から選手、役員が来町しますので、この時期にサルビア、マリーゴールドが満開になるようにしたいと思います。

◆ 九月 開花後状況巡回指導と審査

◆ 十月下旬 花だん整理、フラワーボックスの撤去。

◆ 十一月上旬 花いっぱい運動表彰式

※ ことしは、昨年のように花の苗を配布するのではなく、種子栽培から実施しないと、数が間に合いません。

また、開花時期が早く、七月下旬をメドにしていますので、大変難しい技術が要求されま

そのためにも、各地区の巡回技術講習会には、関係者（老人クラブ、婦人会、若妻会、子供会、生改連、青年会、町民会議、農協婦人部ほか）多数の参加を望んでいます。

インターハイは、ことしで終わりますが、花いっぱい運動を通して、全町民が自主的に花を育て、町をきれいにする心の芽ばえを、期待したいと思います。

なお、花いっぱい運動に関するくわしいことは、中央公民館（☎②一一三〇）へ、お問い合わせください。

昭	和	時	代	西	年	事	項
				西	昭和三七	十一月二十二日、鷹巣宮林署落成式	
				西	昭和三七	七日市保育園新築落成	
				西	昭和三七	葛黒橋が永久橋となる	
				西	昭和三七	ソ連、ガガーリン少佐はじめて人間衛星飛行に成功	
				西	昭和三七	鷹巣中学校三十七年度卒業生が「つじが丘」花壇をつくり学校に寄付す。	
				西	昭和三七	浄運寺本堂再建	
				西	昭和三七	米一俵 四、八八二円	
				西	昭和三七	一月十五日 南中学校増築落成	
				西	昭和三七	三月 花嫁修業のため八年間も続けた綴子公民館の家庭学級閉講す	
				西	昭和三七	三月 町内中学校卒業生の集団就職を送る	
				西	昭和三七	四月一日、鷹巣小学校に特殊学級が設置される	
				西	昭和三七	四月十日、鷹巣中学校野球場整地中に平安朝期の埋没家屋発見	
				西	昭和三七	四月十七日、知事選挙で小畑勇二郎三選	
				西	昭和三七	四月三十日、町長選挙で成田喜八、五度目の当選	
				西	昭和三七	四月、小学校一年生に教科書無償給与される	
				西	昭和三七	六月一日、鷹巣小学校に当町では初めて鉄筋三階建の校舎が竣工し、全校児童が移転、授業開始す	
				西	昭和三七	六月二十三日、坊沢小学校、校舎竣工落成式	
				西	昭和三七	六月二十六日、全国一斉学力テスト	
				西	昭和三七	七月十三日、栄地区子ども会結成大会、会旗伝達式（次号へつづく）	

郷土史年表

集落自治に生涯教育を

沢口地区自治会長会



「総会」「理事会」の下に「運営委員会」があり、「産業経済」「社会文化教養」（公民館が担当）「社会環境」の委員会があつて、それぞれの分野を担当して活動しています。
昭和五八年度の活動費は百十万円、町補助十一万四千円となっております。

おかささんが しっかりとっている

煙山集落公民館は、そうした集落全体の組織の中で「未来を育くむむらづくり活動」を担っているが、その役員は館長、副館長、事務局長、常任委員七（部落役員）と、各種グループの代表からなる十二人の運営委員です。沢口の人々が役員方と話し合つての印象は、

町も、人の表情も美しくなつたその原因は、煙山集落に公民館があつて、集落自治と一体になつて生涯教育をすすめているからだと考えられるのです。「町づくりは、人づくりから」で、そのためにはまず、集落や町内の近隣の人々を教育することが基本施策でなければいけなし、今こそ集落公民館の組織化が必要と考えるのです。

煙山集落の ゴールデンプラン

集落の将来を展望し、このよくな組織活動をすすめるのだ、という「煙山集落会組織図」をかかれら「ゴールデンプラン」と呼んでいるが、それによると、

- ▽おかささん方（婦人層）がしっかりとったもの考え方をもっている。
- ▽四十代の人々が村の中堅として活動している
- ▽老人クラブの人々が村の支えとなつて問題解決にひと役かっている
- ▽生活合理化運動（結婚披露宴はここでも七千円会費制）などよく守られている。
- ▽社会教育施設として集落公民館、集落青年会館があるが、さらに積み立てをして集落体育館建築の計画をすすめているなどに感心したといつています。

ふるさと 人物伝 60

おおかわ ちよう ぞう
大川 長 蔵

一八七二—一九三〇



「鷹巣地方史研究」第十二号に 大川長蔵遺稿 『宮野尹賢事蹟及び砂子沢探勝談片』 というのが二階堂善三氏によつて紹介されている。この原文は昭和六年に書かれた漢文調のもので、郷土研究には貴重な資料であると思う。特に砂子沢（現太平湖の湖底）探勝記は、まだ鉄道のない時代なので七日市の沢を通つてゆくときの様子を短歌を混じえながらくわしく書いてある。自力で古書をあさり、実地に調査する彼はこの地方における郷土史研究の第一人者であつた。

山小学校の教員となる。二十六年坊沢小学校に転勤、その後北秋田郡役所学務課に勤務大正三年前山小学校校長となる。当時の教え子戸沢頼治さんは「先生はまれにみる偉丈夫で、謹厳そのものに似あわず童顔をして親しみ易いので生徒はのびのびと学びました。昔話として維新の東北、大西郷の話、七座天神のこと、伊勢堂下の出土品のことなど心に残っています。四年以上男子の遠足で前山郡境の綱目山の奇岩と老杉の説明を聞き私は山が好きになり、山相手の仕事につくようになりました」（西小学校百年誌）

彼には七人の男子と五人の女子がいるが皆よく育つて、特に二男貞一は裁判官、三男準一は弁護士として活躍し、その名が知られている。

大正十一年、この地方の教員として初めて勲八等を叙された彼は部落の全戸を呼んで祝賀会をやつた。六男健一は「用事をいつかつたら必ずヒザを折つて復命させられたが、あとはやさしい父でした」と語つていた。昭和二年に勇退し、昭和九年七月死去。

資料（七座郷土史・鷹巣地方史研究、西小百年誌、二階堂善三、大川健一氏談）
文責 中央公民館長 長崎久



メダリストの指導を受けて

当町では、毎年全国実業団バレーボール・リーグ鷹巣大会を開催していますが、今大会に日本電気ホームエレクトロニクスの監督として、ミューヘン五輪のゴールドメダリスト横田忠義氏が来町したので、1月14日講習会が開催されました。講習会には県北の中、高校生100人が参加。レシーブ、スパイクなど基本練習で、2時間ミッチリ汗を流して指導を受けました。



鷹巣中学校では体育館の床の傷みが激しいことから、比較的利用度の少ない冬休みを利用して、土台の手直しと床の全面張り替えを行いました。床材は北海道から直接取りよせたカバ材を利用し、直営で施工しましたが、ことしはインターハイの試合会場となることもあって、念入りに床の張り替えが行われ、ラインも鮮明に引かれ、見違えるようなフロアーとなりました。

鷹中体育館の床張り替え



芸術協が15周年を祝う

15周年をむかえた町芸術文化協会(朝日了回会長)は、記念式典と祝賀会を1月14日午後6時から、町内のホテルで開催しました。朝日会長は「息の長い活動が続けるため、百の理論より一つの実践を」とあいさつ。来賓の祝辞のあと優良団体として7団体を表彰。

祝芸は、謡曲の「緑」バイオリンとピアノで「春の海」が奏でられ、新春にふさわしい祝賀会となりました。

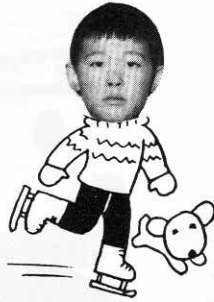
1月14日午後1時30分から米代川河川敷で、鷹巣子供会のタコ上げ大会を開催しました。会場には、「タイ

ガーマスク」や「キン肉マン」などテレビ漫画を手書きしたタコが勢ぞろい。競技は、高さや安定度を3分間競うもので、14団体から28チームが参加。応援にかけた仲間や父母の声援を受けて、空高く舞いあがるタコの糸を引いたり、走ったりしていただきました。

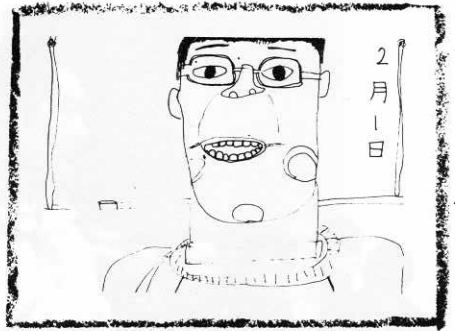
「タイガーマスク」が空高く



の広場



竜森小学校一年
ささだい こうじくん



向前田は水田十一町歩で、昭和十五年頃一反歩区画に整備されましたが、農道も三畝から一畝で排水も悪く、湿地で機械化作業には適しない土地でした。そこで転作の出来る高度生産性の土地にして、農家所得の増大を図るため、促進整備事業を思い立ったのです。

その後各自から同意書に印鑑を貰う事になったら、二人の人が反対し、農協組合長と共に反対者と話し合いをしたが、纏まらず結局自分の地区外の田圃と交換と言う事で決着。みんなの願いの整備事業に着工しました。整備後は花、タバコ、牧草、大豆など転作しているが、それぞれ収穫も多く、大豆でも反当たり五俵になり、実施して本当に



脇 神
花田 正(60)

実施してよかった

今回のテーマ『基盤整備について』

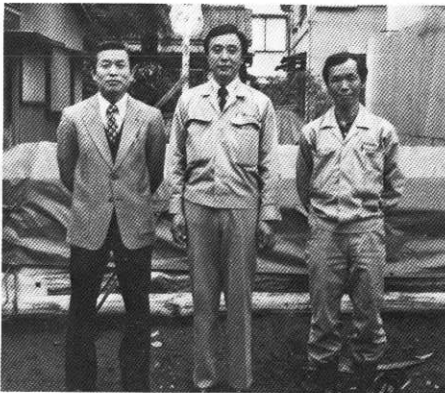
対談 親の意見・子供の意見



スギ (球果)
(スギ科)

古名、マキ、日本の特産で自生木は九州の屋久島から北は西津軽郡の矢倉山まで分布する。スギの名前は、直スホキ、または、すすくと立つ木の意味と言われている。漢字は倭木。

(南小学校 島山益徳先生)



▼高橋さんは、日本電建(株)の会社に勤務しております。
* *
摩当・高橋利男さんの弟です。

昭和三二年春、単身上京、働き乍らの夜学、親の他界、そして結婚と後を振り返る余裕もなく十代二十代は仕事で走り続ける。四九年にマイホームを取得。そんな中でも、春の桜を見ては郷里の学校での家族ぐるみの運動会のこと、また秋は文化祭の出来ごとが思い出され、無性に鷹巢に帰りたくなったものです。所謂、都会での生活が長くなった今日でも「郷里に帰りたい」という感情は消えませんが、子供達が大きくなったとき

十月一日、二日の市民まつりでは、「秋田名産」のきりたんぼ等販売し利益の一部を市の福祉機関に寄付出来、また日本海中部地震の義援金募金事業では八月に秋田県知事よりお礼状を頂きました。日常の仕事で第一に子供のふるさと我々の第二のふるさとづくりに頑張っている昨今です。

ふるさとのみなさんへ
第二のふるさとづくりを目指す
神奈川県綾瀬市・高橋 二三男(42)

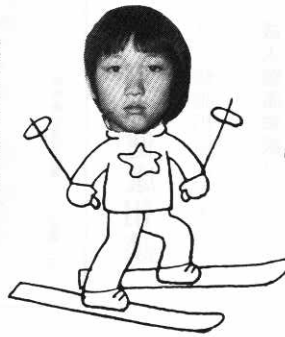
昭和三二年春、単身上京、働き乍らの夜学、親の他界、そして結婚と後を振り返る余裕もなく十代二十代は仕事で走り続ける。四九年にマイホームを取得。そんな中でも、春の桜を見ては郷里の学校での家族ぐるみの運動会のこと、また秋は文化祭の出来ごとが思い出され、無性に鷹巢に帰りたくなったものです。所謂、都会での生活が長くなった今日でも「郷里に帰りたい」という感情は消えませんが、子供達が大きくなったとき

同じ感情が湧くだろうか。将来子供達が親の古里を理解し、自分の郷土を愛せるだろうか。

子供達のためにも我々の第二のふるさとづくりをと四九年に作った会が「綾瀬市秋田県人会」です。行事、事業等は市の地域住民と調和を図り乍ら一帯となって活動していきます。



竜森小学校一年
ほりべ なおこさん



みんな



良かったと思っております。換地評価も全員で話し合い、その後ごたごたした事はありません。これからの農業は科学技術の進歩による農作業の機械化及び、トラクタ輸送による農産物合理化を、可能にする農業生産体系が急務かと思えます。

再区画整備を望む



坊 沢 重光 (40)
佐藤 重光

坊沢地区は現在十ヶ区画ですが、大型機械の導入により、農道用排水路整備を行なうなど、農作業の効率化を図るといふ視点に立って、大型の再区画が望まれています。



鉢 植 え

とかく寂しく
なりがちな冬の

室内に、華やかな彩りを添えてくれた鉢植え、初春にかけてのシクラメンやフクジュソウなどは値もはり、一シーズンで終わらせてしまうのは残念です。花が終わったあと、上手に手入れして、来年ももう一度咲かせて

農作業を終了しなければなりません。また農道が狭いために、農業機械などの交差にも不便を感じています。

特に坊沢地区は、土地基盤が悪く、用排水の流れの悪さが目立ち、農作業が思うようにできないのが現状です。

地域農家は再区画整備の声が大ですが、やはり問題点は農政の基本方針がはつきりしないため、水田利用再編対策により農業経営改善の意欲が薄らいだのが大きな原因だろうと思います。

農家の皆さん将来を考えると、再区画をして地域農業後継者に意欲を与えようではありませんか。

再区画整備されることにより、農地の集団を図ることができ、更には排水路が整備され、地域農業転作の利用調整管理を円滑化することにつながると思われます。

みませんか。

シクラメンは、花が終わったから花茎の根元から、つめでつま取ります。夏の間は、風よく通る緑の下のようなところに置く。夏の間は葉が枯れても、球根が生きていれば九月頃芽を出します。

フクジュソウは、二月上旬ごろから植えかえを。大きめの鉢に植えこみ、半日ぐらいバケツの水につけ吸水させます。

写真は、奥羽本線と国道 105号線が交差する通称「田中の踏切り」で、列車が通過するたびに警手が遮断機を開閉していましたが、列車の本数や交通量の増加にともない、昭和41年に現在の陸橋が完成。車や人の往来がスムーズになりました。

(写真は広報係で保存しています)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島素二氏

二月の健康相談

二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、八日と二十二日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、六日と二十日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中毒について。時間は、午前十時から十一時

まで。

一歳六カ月児健康診査は、九日、五七年六月、七月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

フッ素イオンむし歯予防は、九日です。

時間は、午後一時三十分から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査は、十六日、五八年十月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

離乳食実習指導は、十六日、五八年七月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。乳児健康診査も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

二月は、▽三日、七日、十日、坊沢・七座、▽七日、沢口、▽二四日、綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

※旧鷹巣地区は中央公民館保健相談室(第一、第三月曜日)で行います。

麻疹(はしか)の

予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を二月二十九日から三月二日まで、左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。

今回の対象者は、五九年二月二十九日現在で生後十八カ月から三六カ月に至る幼児(ただし、生後十二カ月から七二カ月に至る幼児は受けられます)となっております。

五九年六月二一日までに七二カ月に至る幼児も含まれます。

接種時に必要な接種券の交付を受けたい保護者は、二月二二日から二五日まで、公民館保健相談室へ、母子手帳を持参しておいでください。

接種時間は、いずれも午後一時から二時まで。

2月29日、藤原医院、奈良医院、3月1日、としま医院、2日、北秋中央病院

※接種料金(一人四千円)は、全額町で負担します。

※接種する時は、接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

停電のおしらせ

二月の作業停電は、次の地区です。

- ▽3日、あけぼの町地区(午前九時、正午)
▽6日、舟見町県公舎付近(午前九時、午後一時)
▽8日、葛黒、与助岱地区(午前九時、午後一時)
▽10日、川口、湯車地区(午前九時から午後一時)
▽13日、深閑地区(午前九時、十一時)

善意

▽南鷹巣近藤忠夫さんから三千元
社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しに町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ご芳志に深く感謝いたします。
▽前山、戸沢幹雄さんから亡母アキさんの香典返し
▽坊沢大町、寺田晃雄さんから亡父市蔵さんの香典返し
▽南鷹巣、三沢よねさんから亡夫勝太郎さんの香典返し



1月1日、1月15日
誕生おめでとうございます

Table listing names and ages for birthday announcements, including 藤嶋 カツ (78歳), 藤原 新吉 (73歳), 高坂 ヨ子 (85歳), etc.

Table listing names and relationships for anniversary/mourning announcements, including 土濃塚裕子(広孝) 長女、あけぼの高橋 将樹(三男) 二男、南鷹巣 崑山 勝也(次夫) 長男、与助岱 小塚 慎也(亨) 長男、高村岱 千葉 友絵(晃) 二女、宮前町 庄司 千春(芳美) 長男、西上綱 籾内 弥生(隆男) 長女、糠沢 近藤 絢一(努) 長男、小ヶ田 藤田 正樹(清美) 二男、南鷹巣 近藤 洋(敏夫) 長男、南鷹巣 津谷 浩太(和弘) 二男、糠沢 田村 文乃(賢一) 長女、岩坂 藤島 翼(守夫) 長女、舟見町 内山 忍(秋夫) 二女、南鷹巣 高橋佳奈美(智) 長女、新田中 二人の前途を祝福いたします